

新型コロナウイルス感染症に対応した常陸太田市ガイドライン（令和3年8月30日時点）
常陸太田市教育委員会

各学校においては、学校現場において、3つの条件（①換気の悪い密閉空間、②多くの人が密集、③近距離での会話や発声）を避ける対策が不可欠です。そのため、学校においては
（１）手洗いやマスク着用、換気などの基本的な感染症対策
（２）多くの児童生徒が使用する箇所（ドアやドアノブ、手すり、スイッチ等）は1日1回の消毒
（３）学校医や学校薬剤師等との連携
などの感染症対策を行いながら、国や県のガイドライン及び以下の点に留意しながら教育活動を行うようお願いいたします。

なお、このガイドラインは国や県から発出されたガイドライン等や本市の感染状況を基に作成したものであり、今後の感染状況に応じて内容の見直しを行います。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために配慮すること（9月1日～9月12日まで）

登・下校時	・マスク着用を原則とするが、息苦しいなどと感じる場合にはマスクを外してもよい。 ・登校時、教員は「健康観察シート」を預かり健康状態を確認する。登校前に検温できなかった児童生徒は、昇降口等において検温及び健康状態を確認する。 ・登校後、すぐに手洗い（特に指先）を行う。
朝の会 帰りの会 集会等	・朝の会では健康観察を丁寧に行う。 ・児童生徒の不安な気持ちについて、表情の観察や生活ノート等を通して把握に努める。 ・集会は、放送やリモートでの実施、児童生徒間の間隔を空けての実施、十分な換気をしての実施など、3密を避ける対応を工夫する。
授業時	・児童生徒同士及び児童生徒と教職員間の間隔を1～2m程度空けるようにする。これが難しい場合は、できるだけ距離を離し、換気を十分に行うことや、マスクを着用することなどを併せて行うことにより3密を避ける。 ※個別指導を行う時は立ち位置に注意し、できる限り真正面を避け、脇から指導する。 ・常時、2方向の窓を開けておく（廊下側と窓側を対角に開ける方法が効果的）。 ・共有の教材・教具などは、使用する前後での手洗い等を徹底させるとともに、不要な使い回しをさせない。 ・次に示す学習活動については、<u>感染状況から実施しない。</u> ★児童生徒が長時間、近距離での対面形式となるグループワーク等 ★近距離で一斉に大きな声で話す活動 ★音楽科での合唱や管楽器演奏（鍵盤ハーモニカやリコーダーなど） ★家庭科、技術・家庭科での調理実習 ★体育科、保健体育科での児童生徒が密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする運動 ★理科での児童生徒同士が近距離で活動する実験や観察 ★図画工作科、美術科での共同制作等の表現や鑑賞の活動

休み時間	・ 会話をする際には距離を保つようにする。 ・ 外から教室に入る時やトイレの後などはこまめに水と石けんで丁寧に手（特に指先）を洗う。また、発達段階に応じて、授業前後などに手を洗う時間を設けるなどして、手洗いが徹底できるようにする。 ・ 手を拭くタオルやハンカチ等は個人持ちとして、共用はしない。 ・ 物の貸し借りはしない。
給食時	・ 実施しない。
清掃活動	・ 通常の清掃により清潔な空間を保つようにすることや、清掃前後における石けんを使用した手洗いを徹底することで感染症対策を行う。 ・ 十分な換気を行いながら、マスクを着用して実施する。 ◎通常の清掃・消毒のポイント ★床は通常の清掃活動の範囲で対応し、特別な消毒作業は必要ない。 ★机・椅子についても特別な消毒は不要。必要に応じて家庭用洗剤等を用いて拭き掃除を行う。 ★大勢がよく手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチ等）は、1日1回消毒を行う。（家庭用洗剤を用いた拭き掃除で代替可能） ★トイレや洗面所は、家庭用洗剤を用いて通常の清掃活動の範囲で清掃し、特別な消毒作業は必要ない。 ◎上記の清掃活動と別に消毒作業を別途行うことは、感染者等が発生した場合でなければ基本的に不要とする。
部活動等	・ 原則中止とする。
その他	・ 教育活動においては、基本的には常時マスクを着用することが望ましい。ただし、気温・湿度の高い中でマスクを着用すると、健康被害が起こる可能性が高いと判断した場合には、感染症対策をとったうえでマスクを外して実施する。 ・ 屋外の活動においては、互いに間隔をあけたり、大声を発したりしないなど感染症対策をとったうえで、マスクを外して実施する。 ・ 児童生徒本人が暑さなどで息苦しいと感じたときなどは、自分の判断でマスクを外したり、一時的に片耳だけかけて呼吸するなど、臨機応変に対応ができるように指導する。なお、特に小学校低学年など自分での判断が難しい場合には、状況を見てマスクを外す時間を設けるなどして対応する。

※ 今回のガイドラインは、自宅学習期間中に対応していただくものです。今後、感染状況が変わったり、児童生徒の登校が再開されたりした場合は、改めてガイドラインを発出します。